

# 消防だより



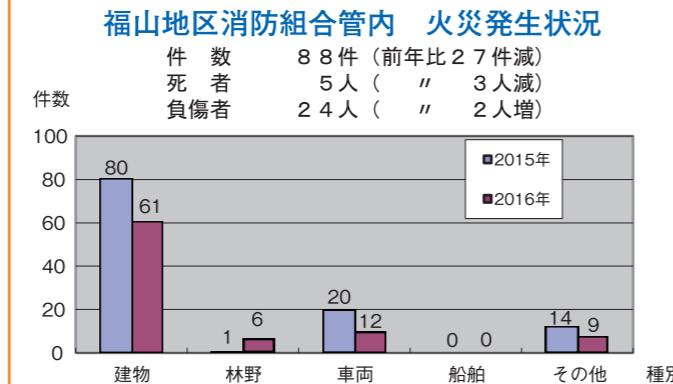
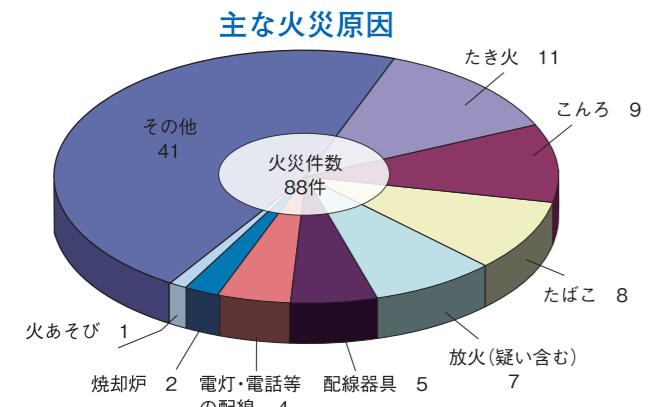
福山

## 2017年 福山消防出初式

福山消防出初式が、1月8日、草戸町の光小学校体育館において行われ、消防職員・団員ら約440人は、安心安全なまちづくりのために決意を新たにされました。



## 2016年 火災の概況



**編集後記**

消防職員として現役時代、仕事の帰りに山間部を車で走っていると、遠くに煙が上がっているのをよく目にしました。なかでも大量の黒煙が上がつてると、「火災ではないだろうか」と不安になり、いろいろ思案しながら、その現場へ様子を見に行つたこともあります。消防に携わる者は、市民と最も近い位置で、市民の安全を守る気持ちを絶えず持ち続けることが大切ではないかと、過去の職責を思いました。

**住宅用火災警報器の維持・管理について**

**交換時期**  
消防法により設置が義務付けられて10年が経過しました。  
住宅用火災警報器の多くは電池の寿命が概ね10年程度であることが、による不具合が起きることが考えられます。設置から10年を目安に電池又は機器の交換をしましょう。

**点検・清掃**  
1年に1回程度は作動点検をし、乾いた布などで掃除しましょう。  
点検方法については、機器の取扱説明書を確認してください。

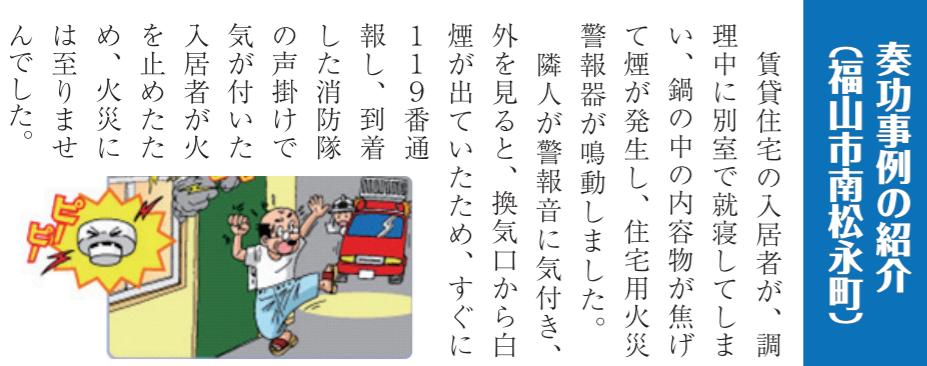
**防火・避難基準適合防火対象物公表制度**

**検索ワード「福山 公表制度」**  
※福山市ホームページのPRコーナーに広報用の映像を掲載しています。こちらもぜひ御覧ください。

消防局は、防火上一定の基準に適合した施設をホームページ上で公開しています。  
ホテルや旅館、百貨店などが対象です。



### 奏功事例の紹介 (福山市南松永町)



## 春の火災予防運動

実施期間: 3月1日(水)から3月7日(火)までの7日間

この時季は、空気が乾燥し、火災が発生しやすくなります。  
地域が一体となって身近に潜む火災危険を取り除き、火災を未然に防ぎましょう。



### 住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

#### 3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

#### 4つの対策

- ★逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ★寝具や衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- ★火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ★お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

#### 平成28年度全国統一防火標語

消しましよう その火その時 その場所で

#### 事業所における防火管理

- 火災時の対応を確立するため、定期的に訓練を行う。
- 廊下、階段を避難経路として有効に活用できるよう管理する。
- 消防用設備等の定期的な点検・整備を行う。

#### 放火火災の防止

- 家の周りなどの屋外に燃えやすいものを置かない。
- ゴミは収集日の当日に出す。

#### 山火事予防運動

- たばこの火は確実に消すとともに、絶対に投げ捨てをしない。
- 強風時や乾燥時及び周囲に燃えやすいものがある場所では、たき火をしない。

#### 車両火災予防運動

- 危険物品を車両へ持ち込まない。
- ボディカバーには防炎製品を使用する。
- エンジンや電気系統等の点検・整備をする。





## 『火の用心』をアピール

西防火協会は火災予防を呼び掛けるために、11月4日に防火パレード、12月1日に防火ふれあいフェスタを開催しました。

防火パレードは、西消防署管内の幼年消防クラブの鼓笛演奏により沿道の住民に火災予防を呼び掛けました。

また、防火ふれあいフェスタは、西消防署で開催し、実放水体験や煙体験などのブースをスタンプラリー方式により体験していただきました。

防火ふれあいフェスタを盛り上げるために『幸守りん』も会場にあらわれ、ちびっこ達に大人気！

住民には、消防を身近に感じていただき、防火意識の高揚と住宅用火災警報器の設置・維持管理を啓発し『火の用心』を大いにアピールできました。



## 太鼓で火の用心!!

10月22日、芦品防火協会では幼年消防クラブのあおば保育園・宜山ひかり保育園・わかば保育園と連携し、『北部幼年消防フェスティバル』を開催しました。

各クラブとも日頃から防火DVD等により、火事の恐ろしさを学び、また、地域でも防火演技・演奏を行い火災予防に取り組んでいます。

この日も、元気いっぱいの演技・演奏で来場された方に防火を呼び掛けました。

### 全市一斉防災訓練に参加

11月27日、福山市一斉防災訓練が行われることに合わせて、有磨学区自主防災訓練が有磨小学校で行われました。天候は雨で、体育館内での訓練となりましたが、救命講習、ロープ結索及び煙体験等皆さん熱心に訓練に取り組まれ、災害時の被害軽減につながると感じました。



## 消防競技大会で念願の上位入賞!

10月6日に芦田川河川敷で実施された消防競技大会で深安防火協会山野支部は第2位、加茂支部は第3位と念願の上位入賞を果たしました。

加茂支部では、11月27日の加茂学区総合防災訓練に参加した約460人の住民の前で入賞者の表彰式を行いました。

来年は、更に上位を目指して初期消火技術の向上に努めます。

### 視察研修で防災を学ぶ



深安防火協会は、11月23日に広島市江波山気象館の視察研修を行いました。参加者は、広島豪雨や気象の講義を聴き、防災意識を高めることができました。

進歩している気象予報も、100パーセント予測することは難しいため、自分の住んでいる土地を知り、危険を感じたら早めに避難することが大切であると教わりました。

**尊い命を守るため  
火災等の問い合わせは  
救急車は本当に必要なときに！**

テレホンガイド

火災等の問い合わせは

救急車は本当に必要なときに！

0180・998・888番



## 防火パレードで 火災のない町づくりを！

南防火協会では、11月6日に秋の火災予防運動の行事として、光学区少年少女消防クラブが、光小学校区内で防火パレードを元気に行い、これから火災が多発するシーズンを迎えるにあたり、火災予防の啓発、住宅用火災警報器100%設置を呼び掛け、盛り上げていただきました。



### 平成29年度南防火協会防火標語 “指さして 家族みんなで 火の用心”

本協会では、毎年防火標語の募集を行っています。

今年は、管内の小学校を中心に3,122点の応募がありました。

厳正な審査の結果、西小学校3年生の石末結愛さんの作品が最優秀賞に選ばれ、1月17日、同小学校において作田会長から表彰状と記念品が授与されました。



## 6月豪雨を教訓に！

樹徳支部は、11月13日に樹徳学区自主防災組織、樹徳分団と連携して、地域の防災力の強化を図ることを目的とした総合防災訓練を実施しました。

6月の豪雨で発生した土砂災害を教訓としてのシート張り工法、ロープ結索、AEDの取扱い、負傷者搬送、炊き出しなどの訓練を、子どもたちを含めた多くの参加者が熱心に取り組み「自己啓発と日頃からの隣近所の付き合いが大切である」という地域の輪を確認しました。

～初期消火の大切さ～

北防火協会は、11月19日、20日に福岡市民防災センターで視察研修を実施しました。

研修では、消火訓練や地震、強風の体験などから防火防災の知識や対処法を身につけました。今後も、学んだことを生かして、地域の防火防災力の向上に努めます。



## 家庭から火災をなくすために

11月10日、東消防署において、東防火協会家庭防火教室を開催しました。

これは、身近にひそむ火災危険とその予防方法、初期消火及び避難方法について研修し、家庭からの火災をなくすことを目的に開催しているものです。

32人の会員が参加し、てんぶら油火災実験や煙体験などを进行了。

この教室で学んだことを生かし、地域における防火のリーダーとしての役割を担っていきます。

### 善行市民表彰を受賞

12月17日、第49回明るいまちづくり推進大会において、本協会会長の掛谷賢次様は、永年にわたり地域の防火防災活動を展開され、災害のないまちづくりに尽力された御功績により、善行市民賞「せんだん賞」を受賞されました。

心からお祝い申し上げます。



## こうも 幸守りんの活動日記



幸守りんは、秋の火災予防運動期間中には、火災予防のPR活動がとても忙しくなりました。PR活動は、皆さんに火災予防を呼び掛け、また、お会いできる絶好のチャンスで、幸守りんにとってシアワセな活動です。

これからも皆さんに会えることを楽しみにしています♥



9月9日  
北消防署駅分署



10月30日  
千田支部(北防火協会)



11月5日  
深安防火協会



11月12日  
北防火協会



11月13日  
手城支部(北防火協会)



11月20日  
サムエル幼稚園



12月4日  
中条支部(深安防火協会)



12月11日  
西防火協会



12月23日  
福山市防火協会連合会



1月21日  
なかよし保育園